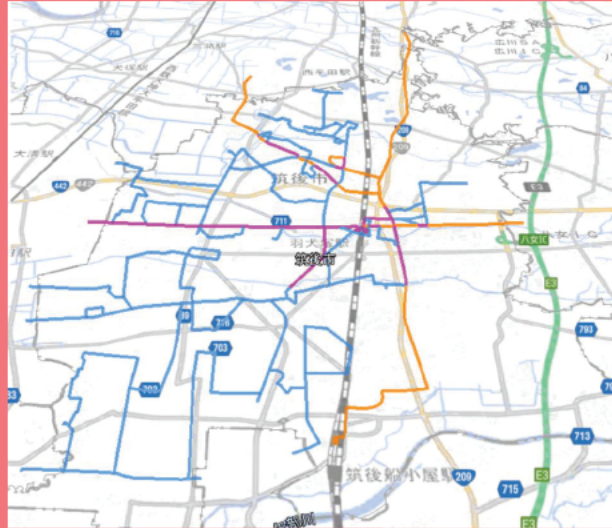


可視化で見える化！

～地方都市における公共交通の重要性～

福岡県 建築都市部 都市計画課



補注：地理院地図を使用

1. 背景

～住民の移動を支える公共交通の現状～

●少子高齢化、人口減少とモータリゼーションの進展

郊外部道路沿道への
店舗集積等

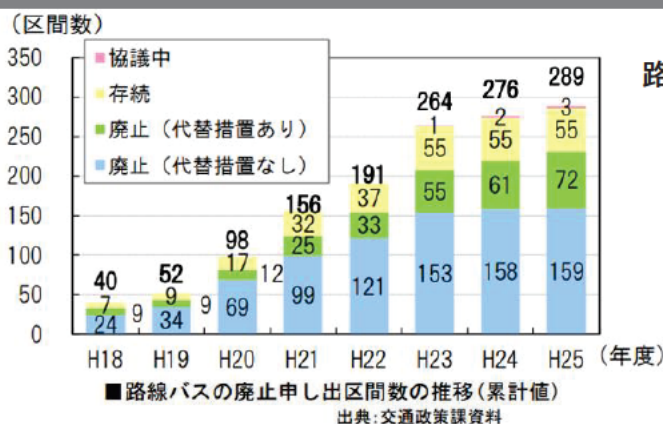


公共交通の利用者 減
自家用車の利用者 増



公共交通の廃止や減便
行政からの補助金運営 等

●福岡県内におけるバス路線の現状



▲ (図) 福岡県都市計画基本方針より

路線バスの廃止申し出区間についてH25時点で、

- ・補助金等により存続 : 55件
- ・コミバス等による代替措置 : 72件
- ・代替措置なく廃止 : 159件



自家用車を自由に使えない住民は、
生活し難い環境となる。

**地方都市における公共交通の
維持・確保は大きな課題の一つ。**

2. 目的と可視化の活用検討

～地方都市における公共交通維持・確保の重要性～

●既存バス路線の重要性と公共交通空白地域の把握

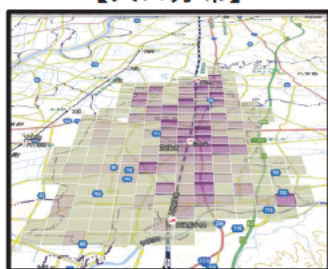
今後、人口減少の一方で高齢化が進み、特に地方都市における公共交通の維持は非常に重要。



可視化により、地方都市における公共交通の重要性と公共交通空白地域を見える化する。

●地方都市における人口分布とバス路線の重ね合わせ

【人口分布】



補注：地理院地図を使用

【バス路線網】



補注：地理院地図を使用

人口分布と既存のバス路線網を重ね合わせることで、よりピンポイントに現状・課題を把握できる。

⇒効率的で持続可能な公共交通網形成のための一助となる。



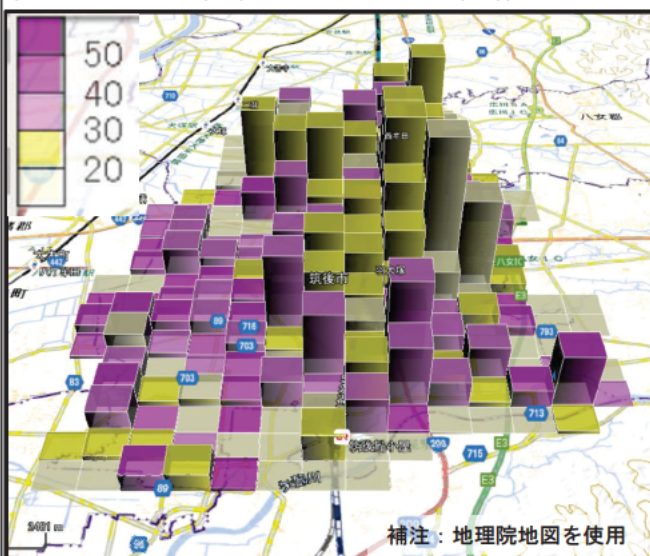
■可視化の活用検討状況

3. 可視化による分析①

～地方都市の高齢化～

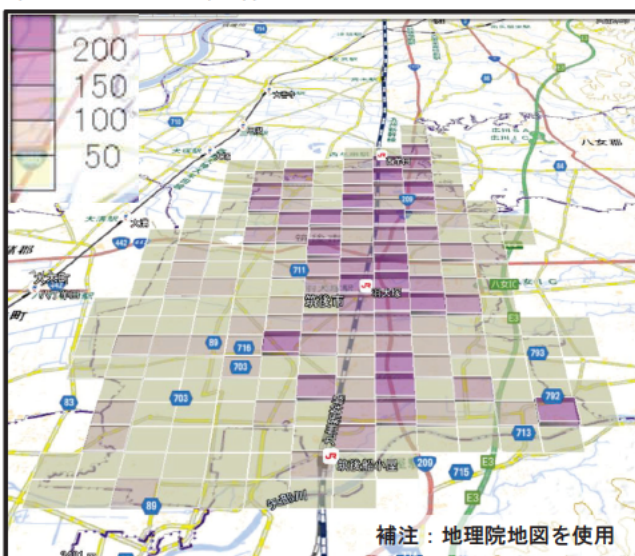
●高齢者の人口分布の見える化

(色：高齢化率(%) 高さ：人口(人))



補注：地理院地図を使用

(色：高齢者数(人))



補注：地理院地図を使用

【高齢化率(色)×人口(高さ)】

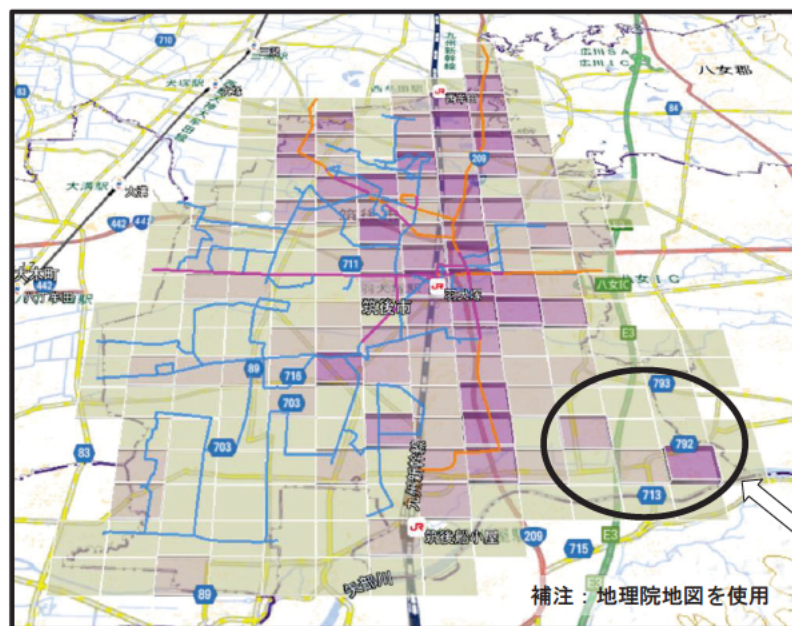
【高齢者数(色)】

郊外部における集落の高齢化が進んでいる。

4.可視化による分析②

～公共交通網周辺への集積と交通空白地域～

●高齢者人口とバス路線の重ね合わせ

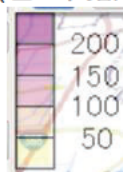


【高齢者数(色)×バス路線】

(バス路線)

- コミュニティバス
- 路線バス(民間)
- 路線バス(民間),コミュニティバス

(色：高齢者数(人))



※バス路線を少し浮かせることで、高齢者数のメッシュに埋もれず表示出来ている。

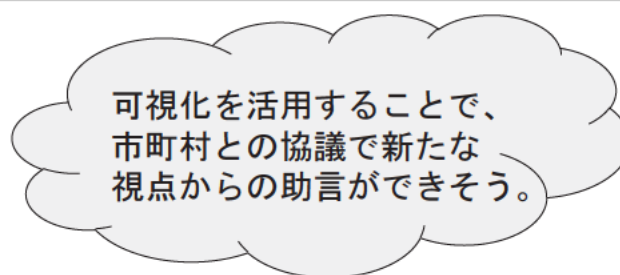
- ・ 鉄道駅周辺およびバス路線沿線へ人口が集積。
- ・ 一部交通空白地域が存在。
⇒ 自家用車への依存や
タクシー利用等が推察。

5.可視化による分析結果の報告

～課内での意見交換～



- ・ 市域が広く、山間部等を有する地域の傾向を見るのも良い。
- ・ 行政界を超え、広域的な見地からも交通空白地域を把握できると尚良い。
→ 収益化できそうな路線を可視化できるのでは。



可視化を活用することで、市町村との協議で新たな視点からの助言ができそう。



6.まとめ

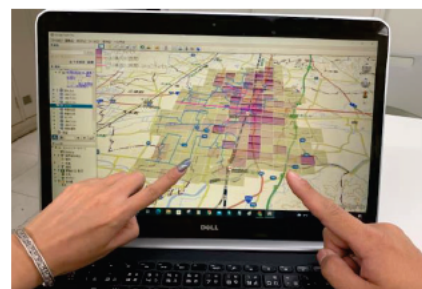
～人口減少・少子高齢化の時代を見据えて～

●地方都市における公共交通の重要性

- ・ 鉄道駅周辺およびバス路線沿線への人口集積が見える化
 - 公共交通の重要性が一目で分かる。
 - 公共交通を維持する意義が視覚的に分かる。
 - より効率的で持続可能な公共交通網形成のための一助となる。
- ・ 公共交通空白地域の見える化
 - 地域の課題を視覚的に捉えることができる。

●今後の都市構造可視化の活用展望

- ・ 市町村との協議での活用
 - 地域の実情に応じた現状の把握や課題について、広域的な見地から視覚的に示すことができる。
- ・ 都市構造可視化の活用手法の横展開
 - 活用ツールの幅が広がる。人材の育成・創出。



i-都市交流会議2022

7

便利ばい！福岡県！ (福岡県交通ビジョン2017より)

都市の紹介



西日本鉄道(株)



九州旅客鉄道(株)



福岡市地下鉄

交通網（道路・鉄道）



8